

スクーリング会場 金沢開講に寄せて  
- 在学生として金沢在住の立場から今思うこと -

通信制課程 2 年生  
上田あかり



平成 30 年度から金沢にスクーリング会場が出来るということを知り、「やったー」という気持ちと、もう少し早く出来ていればということが正直な感想です。

病院見学実習等は金沢エリアで全ての科目を履修できて充実しているのですが、スクーリング（面接授業）だけは、これまで神戸や京都、東京まで行かなくてはならず、とても不便でした。具体的には職場の理解や勤務の調整、たくさんのレポートやテスト、日々目まぐるしく時間が過ぎていく状況のなかで、スクーリングに泊まり込みで行くということは宿泊先や交通手段の手配、スーツケースに荷物を積み込むなどの準備も大変で、併せて家庭持ちの主婦である私には、経済的にも、時間的にも負担はとて大きかったです。それらのことを考えると、地元でスクーリング会場ができることは、より学ぶ学習環境が整ったといえると思います。

また、今年度より看護学科通信制課程への入学資格も、准看護師経験が 10 年から 7 年へと短くなり、社会がより専門的な知識を必要とした看護師を求めている現状だと思われます。今、この時がここ北陸・金沢で学べる良いチャンスだと思います。

スクーリングでは、仕事をしながら学ぶたくさんの方々との出会いがあり、先生方からは看護の深みを学び、幅広く多くのことを知り新鮮な気持ちになります。またレポートや実習では大変だと感じることを共感しあい、励まし合いながら学んでいけると思います。

以上、在学生として金沢在住の立場から今思うことを述べましたが、少しでも准看護師資格をお持ちの皆様の今後の進路予定のご参考になれば幸いです。

平成 29 年 9 月

